

原文

修正文

幕府は、なぜたおれたのか

ペリーが来航し、開国を要求してから15年後に、徳川幕府は滅亡した。欧米列強がおし寄せてきてから、朝鮮の李朝は44年後にほろび、清朝は、滅亡するまで72年間も生きのびた。これらに比較すると、日本の徳川幕府は、非常に短い期間でたおれたことになる。これはどうしてなのだろうか。いろいろな角度から考えてみるができる。

李朝や清朝には科擧という試験制度があり、全国の優秀な人材が中央に集められた。そのため、皇帝や国王が強大な力をもつ半面、地方の対抗勢力は弱かった。これに対し日本には、科擧の制度は導入されなかったので、各地の藩で多くの人材が養成され、地方に大きな力がたくわえられていた。

…幕府にかわって皇室を日本の統合の中心とすることで、政権の移動が比較的スムーズに行われた。

江戸幕府が倒れた理由について、説明不足で理解し難い表現である。

徳川幕府から明治政府への転換

ペリーが来航し開国を要求してから、わずか15年後に徳川幕府は滅亡した。朝鮮の李朝は、欧米列強がおし寄せてきてからも44年続いたし、清朝は72年間もおれなかった。これらに比較すると、日本の徳川幕府は、非常に短い期間で薩摩藩や長州藩などの勢力によってたおされたことになる。これはどうしてなのだろうか。

李朝や清朝では、試験制度によって全国の優秀な人材が中央に集められた。皇帝や国王が強大な力をもつ半面、地方の対抗勢力は弱かった。これに対して日本では、各地の藩で多くの人材が養成された。これはのちに幕府をたおす強い原動力となった。

…幕府にかわって、あらためて皇室を日本の統合の中心とすることで、政権の移動が短期間でスムーズに行われた。